

地域生活支援拠点等の全国の整備状況について(令和5年4月1日時点)

令和5年度 厚労省資料 ※ 障害福祉課調べ

- 地域生活支援拠点等の全国の整備状況について、令和5年4月1日時点で、1117市町村において整備されている。
(全国の自治体数:1741市町村)

※令和4年4月1日時点整備状況 1048市町村

① 地域生活支援拠点等の整備数(全国1741市町村の状況)

令和5年4月1日時点で整備済み	1117市町村 (64.2%) ※圏域を単位とする共同整備:142圏域590市町村
令和5年度末までに整備予定	206市町村 (11.8%)
令和6年度に整備予定	89市町村 (5.1%)
その他	329市町村 (18.9%)

② 整備類型について(令和5年4月1日時点整備済み1117市町村の状況)

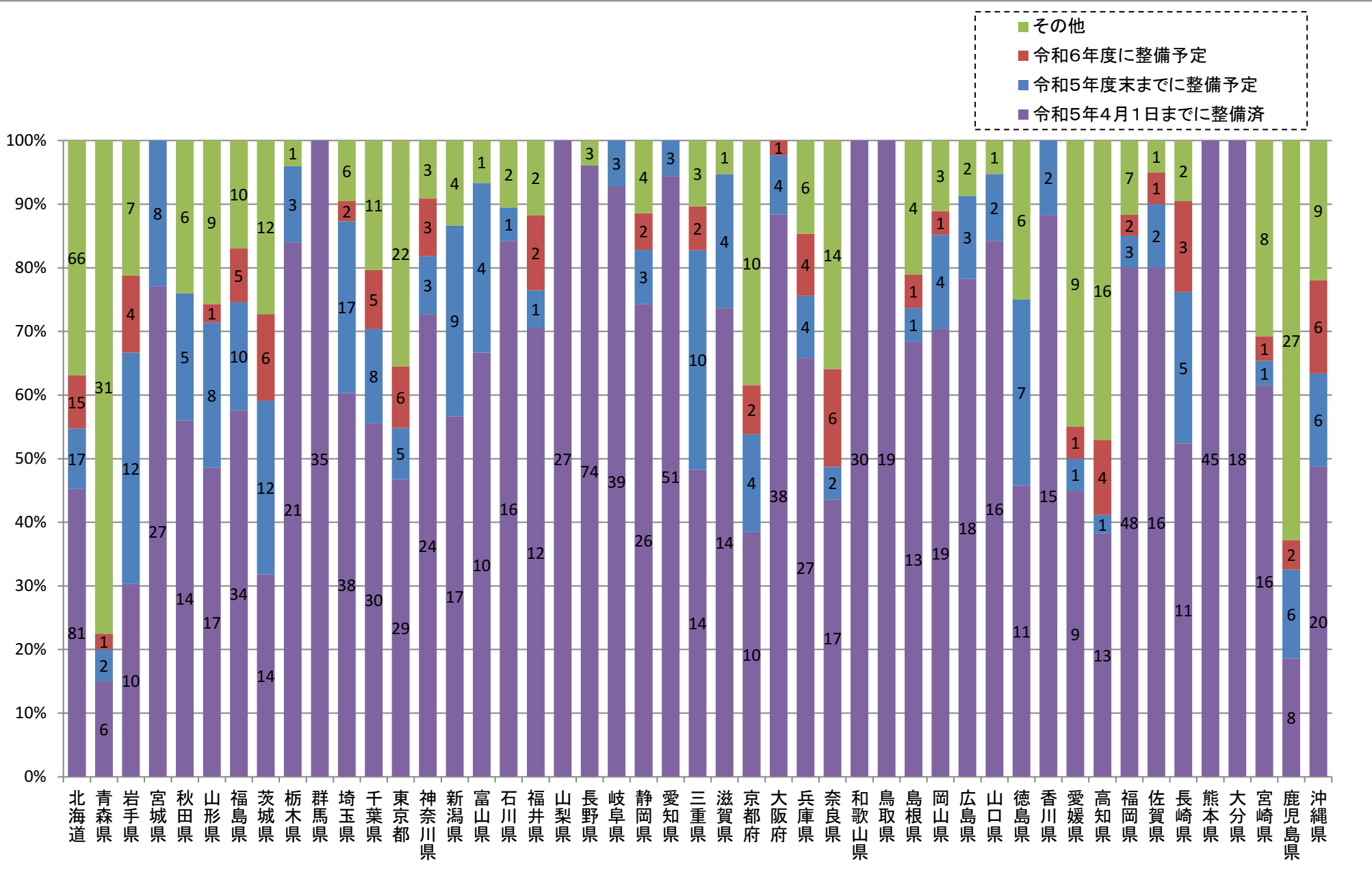
多機能拠点整備型	33市町村 (3.0%)
面的整備型	1002市町村 (89.7%)
多機能拠点整備型+面的整備型	80市町村 (7.2%)
その他の整備類型	2市町村 (0.2%)

【資料3-2】

(課題等)

※ 整備にあたって、備えるのが困難な機能として、「専門的人材の養成・確保」「緊急時の受入・対応」との回答が多くあった。

地域生活支援拠点等の都道府県ごとの整備状況(市町村数及び割合)



地域生活支援拠点等の人口規模ごとの整備状況(市町村数及び割合)

